【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	中央部家庭教育支援チーム (呼称:ほんわか) ◆URL:公式インスタグラム https://www.instagram.com/team_honwaka?igsh=Z21mNzB0dGc2NGRp ◆URL:周南市教育委員会生涯学習課 HP 内 https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/56/46683.html
②活動拠点	周南市役所
③活動範囲	周南市中央部(※旧徳山地区)
④組織体制	<u>13 人</u> 保育士6人、スクールソーシャルワーカー1人、母子保健推進員2人、 子育てサポーター4人
⑤活動開始年度	平成29年度(2017年度)
⑥問合せ先	(部署·氏名等) 山口県周南市教育委員会生涯学習課 (TEL)0834-22-8621 (E-mail)ed-shogai@city.shunan.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	図保護者等への学びの場の提供 図保護者等への地域の居場所づくり □アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ■ □自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) □保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他(
②活動対象 (複数チェック可能)	☑乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)☑中学生 □高校生以上の子供を持つ保護者に対する活動を実施

【具体的な活動内容】

現役の保育士、スクールソーシャルワーカーなど様々な立場や職種のメンバーがチーム員として参加し、「ほんわか」を合言葉に活動を展開。



① ほんわか Room~考え方ひとつで子育てはこんなに楽しい~(年3回)

気軽におしゃべりできる場、子育てのちょっとした相談ができたり、ヒントが得られたりする場を提供することを目的として開催。チーム員が聞き手となり、保護者の不安や心配、悩みを受け止めている。また保護者が求めた際には、子育てに関する情報や関係機関に繋いでいる。







③活動内容

② 地域イベントへ参加 (年2回程度)

遠石市民センターで開催の「万葉マーケット」や桜木小学校で開催の「桜木地区フェスタ・文化祭」、公益財団法人山口県きらめき財団主催の「家族みんなのフェスタ」にブースを出店。子ども向けのコーナーを作り、子どもたちが遊んでいる間に、チーム員と保護者がゆっくりと話す場を作り、多くの参加者でにぎわった。



③ <u>就学時健康診断の空き時間を活用した座談会</u>(R6年度:3回 他校協力5回)

市内の小学校で開催された就学時健康診断や一日入学式にチームが参加し、座談会等を開催。入学前の不安なことや子育ての悩みなどの共有、子どもが同じ学年となる保護者のつながりづくりの機会となった。参加者からは、「知り合いができて安心した。」、「子育ての悩みはどこも一緒だと知ることができた。」など、満足度が高い。

さらに、チームから参加者へ、家庭教育支援チームの紹介や、「学校も地域も味方」です、というメッセージを伝えた。





④活動の成果

(活動実績がある場合)

地域イベントに参加してくれた保護者が、ほんわか Room(子育て相談会) へ参加してくれたり、小学校から就学時健康診断の空き時間中の座談会を依頼されたりするなど、地道な PR 活動の効果を実感した。

次年度以降も活動を継続して実施したい。

⑤活動財源

(複数チェック可能)

☑文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)

□文部科学省委託事業(事業名:)

□厚生労働省事業(事業名:

□地方公共団体単独事業として実施

- □特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- □その他の支援により活動を実施